

日语会话技巧

曾 诚
刘 晨峰
郷古ひろみ

武汉大学出版社

日本語話し言葉のコツ



日语会话技巧

(日本語話し言葉のコツ)

曾诚 刘晨峰 编著
郷古ひろみ

武汉大学出版社

图书在版编目(CIP)数据

日语会话技巧/曾诚,刘晨峰,卿古ひろみ编著. —武汉: 武汉大学出版社, 2001. 11

ISBN 7-307-03253-8

I. 日… II. ①曾… ②刘… ③卿… III. 日语—口语 IV. H369. 9

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2001)第 041368 号

责任编辑: 王春阁 责任核对: 刘 欣 版式设计: 支 笛

出版: 武汉大学出版社 (430072 武昌 珞珈山)

(电子邮件: wdp4@whu.edu.cn 网址: www.wdp.whu.edu.cn)

发行: 新华书店湖北发行所

印刷: 湖北省荆州市今印集团有限责任公司

开本: 787×1092 1/32 印张: 10.375 字数: 230 千字

版次: 2001 年 11 月第 1 版 2001 年 11 月第 1 次印刷

ISBN 7-307-03253-8/Z · 68 定价: 15.00 元

版权所有, 不得翻印; 凡购买我社的图书, 如有缺页、倒页、脱页等质量问题者, 请与当地图书销售部门联系调换。

前 言

本书是指导日语口语听说实践的参考书。

国内的日语学习者都有一个感觉，即在各自的日语实践中往往怀疑自己说的日语是否正确，是否地道。于是，大家要学习规范日本语，标准日本语。可事实上，很多日语学习者说的日语太“板”、太“涩”，脱离了日语口语的特点，不是在说话，而是在“说文”。同时，又容易在任何场合都使用同一种腔调。这恰恰违背了日语，尤其是现代日语口语的“场面性”、“文脉性”的特点，没有体现现代日语会话的口语体色彩。而且，这也成为训练中、高级听力的极大障碍，无法听全、听懂活生生的日语会话。因此，揣摩日语口语的特点成为进一步加强日语实践、提高日语实力的必需。

目前，国内体现日语口语（姑且称为生活交际日语）特点的教材并不多见，一些有关日语口语特点的论文又散见于相关专业性杂志和论文集里。国外虽有一些相关参考书，但译介到国内的还不多。因此，我们研究参考了国内外日语口语方面的书刊，编写了这本《日语会话技巧》。它具有以下特点：

1. 本书技巧篇分 15 个专题归纳了现代日语口语的特点，与此相应，本书会话篇配有体现这 15 个专题的生活会话，共 16 课，且相互对应，相得益彰。这 16 篇会话反映了

打电话、购物、拜访等各个不同的生活场景。

2. 本书力求例句的丰富性和解说的详细性。通过丰富的例解，说明现代日语口语的方方面面，力求在有限篇幅内传递尽可能多的信息。

3. 本书力求体现日语的独特语言文化。会话篇的课文撰写通过两个大学生的东京爱情故事，既体现当代日语，尤其是年轻人所说日语的特点，又反映了日本当代大学校园的学生生活，情节生动有趣，有可读性。

4. 本书有极强的适用性和可选择性，既适合在校的各类学生，也适用于不同层次的日语自修学员。使用者可结合自己的学习情况，各取所需，满足各自的学习需求。

本书配有磁带，有临场感，由日本创价大学大出拓之、胜亦桂子朗读，全面指导听说实践。也可作为国际日语能力水平测试（听解）部分的强化训练。

本书会话篇 16 课课文的撰写、相关的日本国情解说由郷古ひろみ承担。技巧篇、会话篇的单词、文法解说、语言小知识部分由曾诚承担。参考译文部分由刘晨峰承担。郷古ひろみ老师还审读了全书的日语文字。全书最后由曾诚定稿。

需要说明的是，口语是鲜活的。我们要熟悉、了解口语特点，说一口标准、地道的日语，但不可盲目模仿，不分场合地乱用一些俗语、甚至是隐语、流行语，这一点我们在书中均一一作了详细的解说。

在编写这本书的过程中，我们得到了国内外日语同行的启示，参考了有关书籍。另外，还得到了华中科技大学日语教研室各位老师的帮助，该校日语专业 98 级同学也对本书提出了不少建设性的意见，在此向他们深表谢意。本书定稿

后，我的老师南开大学的王健宜教授拨冗审阅了全书，并提出了许多宝贵的意见，在此特向王健宜教授表示诚挚的谢意。同时，也要感谢武汉大学出版社王春阁编辑为本书的面世付出了辛勤的劳动。

学习和研究永无止境，书中疏漏和不妥之处，敬请批评指正。

郷古ひろみ老师和我们通过日语在华中科技大学相识，她在武汉生活、工作期间，给予我们许多指导和帮助。于是，我们决定合作以纪念一起在武汉华工园生活、学习的日子，是为本书的缘起。

曾 诚

于华中科技大学

2001.1.1

目 次

技 巧 篇

第一节	省略	1
第二节	约音	8
第三节	应答词・感叹词	17
第四节	助词的脱落	21
第五节	倒置	24
第六节	拟声词・拟态词	27
第七节	间隔（停顿）	34
第八节	指示词	36
第九节	正规表达和通俗表达	43
第十节	语调和相关句尾形式	48
第十一节	终助词	53
第十二节	敬语	59
第十三节	重复	64
第十四节	体言结句	66
第十五节	身势语	69

会 话 篇

第一話	渋谷 ハチ公前で	72
第二話	電話ボックス	86

第三話	キャンパス	99
第四話	喫茶店	113
第五話	浅草・仲見世通り	128
第六話	レストラン	143
第七話	麻衣子の家	154
第八話	コンビニ	167
第九話	ワンルームマンション	180
第十話	ドライブ	191
第十一話	東京ディズニーランド	201
第十二話	スキー場	211
第十三話	病院	220
第十四話	旅行会社	232
第十五話	飛行場・飛行機の機内	244
第十六話	黄鶴楼にて	255
课文参考译文		264
总词汇表		296
主要参考书目		323

技 巧 篇

第一节 省 略

日语里有句谚语「言わぬが花」(不说为佳),人们追求表达的“无言之美”,交际的“以心传心”,加之省略句简洁有效的表达,适应现代日本人快节奏的语言生活,而日语尤其是口语又有着极强的“场面性”和“文脉性”,因此日语中的省略现象是很普遍的。

一、省略的表达

日语中的省略表达根据语境与文章脉络主要可分成谓语省略、主语省略、补语省略、宾语省略等几种。

(1) 谓语的省略

- じゃあ、またあした。(あいましょう。)
- 論より証拠。(が事を明らかにする。)
- どうぞ、お大事に。(してください。)
- わたしは行くつもりですが、あなたは。(どうですか。)
- A: 春子さん、コーヒーと紅茶とどちらがいいですか。

B: コーヒーをください。

A: 秋子さんは、(コーヒーと紅茶のどちらがいいですか。)

C: そうね、わたしも。(コーヒーがいいです。)

(2) 主语的省略

● 田中さんに電話したら、(田中さんは) 留守だった。

● A: 宮本さんは遅いですね。もう三時二十分ですよ。

B: もうそろそろ(宮本さんは) 来ると思いますよ。

● A: あもう、これはいくらですか。

B: (それは) 五百円です。

● 私は、ルイス・フィゲレートと申します。(私は) ブラジルから来ました。(私は) 今、日本の産業史の勉強をしています。

(3) 补语的省略

● 友達にこのことを話したら、(友達から) 笑われた。

● これを(君に) やろう。

● 母が「かさ、どうしたの。」と(わたしに) 聞きました。

● A: 昨日田中さんに会いましたか。

B: ええ、昨日(田中さんに) 会いました。

(4) 宾语的省略

● 明日は必ず(きみを) おさそいしますよ。

● A: おひるを食べましたか。

B: ええ、(おひるを) 食べました。

● 上山さんは新聞を読みますが、花田さんも(新聞を) 読みます。

- この着物を洗って、そして(この着物を) 繕いなさい。

另外，在句子中定语有时也被省略。

- 試合の前半は五分五分だったが、(試合の) 後半は敗けた。
- 富士山の頂上には神社があって、(富士山の) 北側には五つの湖があります。

二、对省略的理解

日语口语的句子里虽然存在诸种省略，但并不影响句子意思的传达，也不会引起双方的误解。要把握“弦外之音”，除了借助对语境、文章脉络的理解之外，还可以借助助词、呼应关系去帮助理解。

(1) 借助格助词

格助词附着于体言等之后，构成主语、宾语、补语等句子成分，有时与用言共同构成谓语或直接结句。因此，句子中即使省略了某一成分，仍然可以借助格助词去推测理解各种省略现象。

- どうぞ、こちらへ。(おいでください。)
- 池に鯉が二、三匹。(いる。)
池を鯉が二、三匹。(泳ぐ。)
- なんだろうと (思って)、開けてみたら、飼い犬だった。
- 千里の道も一歩より。(始まる。)
- A: もらいました。
B: 何を。
A: チョコレート。

B: だれに。

A: ゆかりさん。(にチョコレートをもらいました。)

(2) 借助提示助词

提示助词常常附着于体言之后，表示对话题的提起、强调、兼及等意思。在会话中可以借助提示助词明显地意识到其他事项的存在。

● A: おかわりはいかがですか。

B: いや、お茶をください。

A: 恵子さんは。(まだ食べますか。)

● A: わたしはうどんにするわ。

B: わたしも。(そうする。)

● A: はじめまして、どうぞよろしく。

B: こちらこそ。(よろしく。)

● ところで、あしたの休みは。(どうですか。)

● いいかげんにねなさいったら。(ねないの。)もう1時すぎてますよ。

(3) 借助接续助词

接续助词接在用言之后，连接句子前项与后项，表示前后项的顺接、逆接、并列、因果、让步等关系，起承上启下的作用，但是句子的后项经常被省略。因此，也可以借助接续助词理解省略。

① 类型一

● そんなに酒が飲みたければ飲めば。(いい。)

● A: あら、こんな時間だわ。

B: あっ、早く行かなければ。(大変だ。)

● 雨が降ったら (いいなあ) と首を長くしている。

- A: これ、論文の下書きなのですが、もしできまし
たら。(ご覧いただけますか。)
- B: はい、ぜひ読ませてください。
- A: そろそろ、出かけましょうか。
- B: ええ、今、したくしますから。(ちょっとお待ち
ください。)

② 類型二

- もしもし、木村でございますが、…(なにかご用
ですか。)
- A: 町に行って、あの人に会った。
B: 町には行ったが、…(会わなかった。)
- 田中ですけど、…(山田君いますか。)
- 買いたいことは買いたいですけど、…(お金はあ
りません。)
- あしたは休ませていただきたいのですけれども。
(よろしいでしょうか。)

③ 類型三

- もう 六時なのに、…(まだ朝寝坊をしている。)
- あの人は外国人なのに、…(日本語がほんとうに
上手だ。)
- はやくこいと言うのに。(遅刻してきた。)
- 不便な所ですが、水道もないし、…(ガスもない
し。)
- 今は出かけたくないな、雨も降っているし、…(体
もだるいし。)

(4) 借助语境和文章脉络

日语对语境、文章脉络的依赖性较强，会话中靠语

境或文章脉络即可理解的部分往往被省略，所以，可以借助语境和文章脉络去理解省略。

- 今日は日曜日です。(今日は) 午後、友だちが遊びに来ます。
- スミスさんから突然電話があった。(スミスさんは) 今、成田空港に着いたところだという。
- 結婚するなら、田中君と。(結婚したい。)
- A: 審議会でそれ決めたのかしら。
B: (そう) だろうね。
- A: どちらへ。(おでかけですか。)
B: 上野まで。(まいります。) あなたは。(どちらへおでかけですか。)
- A: 日本は美しい国ですね。
B: どんな所が。(美しいですか。)

(5) 借助呼应关系

虽然日语的谓语句一般出现在句子末尾，但通常有副词与句尾形式相呼应。因此，哪怕谓语句部分被省略了，也可以借助这些固定的搭配关系去理解省略的部分。以下是口语中常用的一些带有呼应关系的副词。

- ① 后续否定 べつに、めったに、ちっとも、全然、あんまり、まだ、ぜったい、なかなか、まさか
- ② 后续推量 きっと、たぶん、おそらく
- ③ 后续假定 もし、たとえ、いったん
- ④ 后续希望、意志 どうぞ、ぜひ、なんとか
- ⑤ 后续疑问、反语 なぜ、どうして、いったい
- ⑥ 后续比喻 ちょうど、まるで

- A: 夏夫さん、ケーキはお好きですか。
B: いえ、ケーキはあまり。(好きではありません。)
- A: 今日の午後は忙しいですか。
B: べつに。(忙しいことはありません。)
- A: おう、恵理。レポートできたか。
B: うん、きのう徹夜して、なんとかね。(してレポートができた。)
- A: 山田さんが離婚したんですって。
B: まさか。(そんなことはないでしょう。)
- A: また一緒に仕事をしよう。
B: 必ず。(そうしましょう。)
- A: あした、映画に行きませんか。
B: ええ、ぜひ。(行きましょう。)

(6) 几个常用副词

除了有呼应关系的副词以外，还有几个常见的副词也可以用来帮助理解句子的省略。例如：実（に）は、ちょっと、わざわざ、どうも、いちおう、なんとなく、そろそろ、ぼつぼつ、さあ等等。

- A: ねえ、東照宮はいつごろの建物。
B: さあ。(わからない。)
- A: お招きにあずかりまして。
B: わざわざ (おいでくださって)、どうも。
- A: お歳暮はタオルセットでいいかしら。
B: それより、この缶詰セットなんかどうかな。
A: ちょっとねえ。(私はよくないと思う。)
- では、ぼつぼつ… (始めましょう。)
- A: ウッズさん、次は何に出るんですか。

B: ええと、400メートルリレーです。

A: じゃあ、そろそろですね。(始まるね。)

B: あっ、そう。もう行かなくちゃ。

● どうも。(ありがとうございます。)

どうも。(すみません。)

どうも (失礼しました。)

どうも (ご迷惑をおかけしました。)

どうも (お待たせしました。)

どうも (わからない。)

最后还必须指出的是，由于口语有着转瞬即逝、节奏快、信息量大等特点，所以，口语中的省略现象是非常多的。不过，省略是以语言交际的有效性为前提的，如果引起交际上的误解或者障碍，省略也就没有什么意义了。

第二节 约 音

约音是日语口语里常见的一种音声变化形式，通过某些音的脱落，若干音的合并连读，使音节趋于简化。口语中存在着大量的“缩约形”，在语气随便的口语中常常发生单词或语句的紧缩现象。下面列出几种具有代表性的“缩约形”。

(1) 与“は(わ)”连读的缩约形

ては→ちゃ

これは→こりゃ→こら

ことは→ことあ→こたあ

では→じゃ

それは→そりゃ→そら

こいつは→こいつあ

には→にゃ

わしは→わしや

それでは→それじゃ	あれは→ありや
	読みは→よみや
そこには→そこにや	行きは→いきや
	死んでは→しんじゃ
こっちは→こっちゃ	分かるわ→分からあ

- 大きな声じゃいけませんよ。(では)
 - A: 来週から試験が始まります。
B: じゃあ、あそんではいられませんね。(では)
 - じゃ、おねがいたします。(では)
 - あしたになつちやおそいよ。(ては)
 - 友達に聞いちやいけませんよ。(聞いては)
 - あなたみたいに、食つちや寝、食つちや寝してちゃダメよ。(食っては)
 - 決められませんね、相談しなくちゃ。(なくては)
 - こんなに高くちゃ買えないね。(高くては)
 - A: この人の名前、なんて読むの。
B: 調べてみた。
A: うん。名乗り辞典にやのつてないんだ。(には)
 - そりや、どうも。(それは)
 - 朝から晩まで同じことの繰り返しなんて、ばかばかしいといったらありやしない。(ありは)
 - わしや、しらんぞ。(わしは)
- (2) 与“～て”连读的缩约形

①「～ている」→「～てる」

食べている→食べてる 読んでいる→読んでる
 やっている→やってる 見ていない→見てない
 見ていた→見てた